

補助金・交付金チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	都市景観形成地域老朽空き家解体補助金	開始 年度	平成24年度
----------------	--------------------	----------	--------

団体名	建築物所有者等
-----	---------

助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	・函館市補助金等交付規則 ・函館市都市景観形成地域老朽空き家解体費支援事業補助金交付要綱
-------------------------	---

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	都市景観形成地域内において、老朽化が著しく周辺住環境に危険を及ぼす恐れのある空き家を解体する場合、工事費用の一部を補助 ■補助対象工事にかかる補助対象経費の1/2以内の額（千円未満切り捨て） ■限度額＝30万円
目 的	(目 的) 老朽危険空き家の倒壊や屋根・外壁等の飛散による被害から、地域住民の生命・身体・財産等の保護促進による安心・安全な生活環境の確保 不動産の適正な更新と流動化による地域の定住化の促進および住環境の改善ならびに街並み景観の保全誘導
・ 効果	(効 果) 目的に同じ

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	自己資金	計
		市	その他					
収 入	21							0
	22							0
	23							0
	24	4,510					9,380	13,890
	25	7,500						7,500
支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等			計
	21							
	22							
	23							
	24							
25								

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	都市景観形成地域老朽空き家解体補助金
----------------	--------------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	平成23年度に、市と協働で西部地区の空き家解消に取り組んでいるNPO団体が実施した空き家所有者へのアンケート調査では、6割以上の方が、費用面の支援があれば空き家の解消を進めたいと回答しており、地域住民のニーズが高い事業である。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	当該地区は函館らしい歴史と文化を有し、景観保全を推進する地域であるが、老朽化した空き家が景観を阻害しており、また、周辺住環境に危険を及ぼす可能性があるが、所有者が高齢化していること、相続や権利関係が複雑化していること、空き家解体により固定資産税が負担増となることから補助しなければ空き家が解消されにくい状況にある。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本来空き家は、所有者の財産であることから、老朽化が進んでいけば自ら解体すべきであるが、2の説明の理由等から難しい状況である。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	補助制度により経済的な理由は軽減され、複雑な権利関係を有する場合は積極的に解体に向けた協議を行う傾向にある。また、固定資産税負担増を懸念するため放置される傾向にある土地の流動化につながる。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	都市景観形成地域老朽空き家解体補助金
----------------	--------------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)
<p>現地調査を行った結果, 都市景観形成地域内における空き家が235件程度あり, そのうち老朽化したものが1/3程度あると推計している。おおよそ6割程度の所有者が申請をすると推計をし, 平成24・25年度の2か年で50件の補助を実施する。</p>
(達成状況)
<p>○平成24年度～17件 ○平成25年度～5件 (7 / 1 現在)</p>

※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。



<p>(評価)</p> <p>十分効果をあげている <input type="checkbox"/></p> <p>一定の効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>効果が疑問である <input type="checkbox"/></p> <p>その他 <input type="checkbox"/></p>	<p>(理由)</p> <p>平成24年度～平成25年度に22件程度の補助申請がされたことから, 都市景観形成地域における空き家が解消され, 土地の流動化に繋がっている。</p>
--	---

○今後の方向性

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px; text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>現行のまま補助を継続</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>見直したうえで補助を継続</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>廃止</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>その他</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/>	現行のまま補助を継続	<input type="checkbox"/>	見直したうえで補助を継続	<input checked="" type="checkbox"/>	廃止	<input type="checkbox"/>	その他	<p>(見直しの内容)</p> <p>(見直しの時期)</p>
<input type="checkbox"/>	現行のまま補助を継続								
<input type="checkbox"/>	見直したうえで補助を継続								
<input checked="" type="checkbox"/>	廃止								
<input type="checkbox"/>	その他								
<p>(廃止の理由)</p> <p>補助期間が平成24～25年度であり, 補助年限到達により廃止する。</p> <p>(廃止の時期)</p> <p>平成25年度</p>	<p>(その他の内容)</p>								

○終期の設定

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">終期設定</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">平成25年度</td> </tr> </table>	終期設定	平成25年度	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px; text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>終期到来により廃止</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>終期到来時に再検討</td> </tr> </table>	<input checked="" type="checkbox"/>	終期到来により廃止	<input type="checkbox"/>	終期到来時に再検討	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">次回チェック年度(予定)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">平成 年度</td> </tr> </table>	次回チェック年度(予定)	平成 年度
終期設定										
平成25年度										
<input checked="" type="checkbox"/>	終期到来により廃止									
<input type="checkbox"/>	終期到来時に再検討									
次回チェック年度(予定)										
平成 年度										

補助金・交付金チェックシート(No.1)

補助金名 (交付金名)	一般財団法人 北海道国際交流センター運営補助金	開 始 年 度	平成22年度
----------------	-------------------------	------------	--------

団 体 名	一般財団法人 北海道国際交流センター
-------	--------------------

助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	・函館市補助金等交付規則
-------------------------	--------------

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	国際交流活動を通じて参加者の相互理解を深めるとともに、国際理解教育の進展を図ることを目的として、様々な国際交流活動を実施している一般財団法人北海道国際交流センターに対し運営費の一部を補助するもの。
目 的	(目 的) 当該団体は、地域において民間レベルの国際交流の推進を図ることを目的として設立されて以来、我が国において先駆的な国際交流活動を進めてきており、その運営を支援し安定的な団体運営が図られることにより、本市の国際化の推進に寄与することを目的としている。
・ 効 果	(効 果) 「日本語・日本文化講座夏期セミナー」や「国際交流のつどい」などの地域住民と外国人の交流促進につながる事業の継続的な実施により、市民の国際交流への関心が高まり、本市の国際化の推進が図られる。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	寄付金	基本財産 運用収入	雑収入 前年度繰越金	計
		市	その他					
収 入	21							
	22	3,000	1,752	49,940	1,000	116	164	55,972
	23	3,000	862	48,934	500	114	10	53,420
	24	3,000	862	53,662	200	114	111	57,949
	25	1,500	762	49,469	1,000	114	10	52,855
支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	雑費		計
	21							
	22	12,690	11,635	30,821		826		55,972
	23	11,499	9,395	32,022		434		53,350
	24	16,287	10,492	30,761		312		57,852
25	12,477	9,605	30,773				52,855	

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	一般財団法人 北海道国際交流センター運営補助金
----------------	-------------------------

○基本的視点の再チェック

	基本的視点	適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	当該団体は、国際交流・多文化共生・国際協力など様々な事業を展開し、本市の国際化に多大な貢献をしており、団体への補助は公益性が高い。 事業実施を通して参加する市民の国際化に貢献している。また、多くの市民が事業に参加し、年々参加者も増加している。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	団体運営の財政基盤が整いつつあり、補助の必要性は少なくなってきた。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	参加者からの費用徴収のほか、国や関係機関などからの事業受託など、様々な方法で財源確保に努めている。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	一般財団法人の運営に支出するものであることから、委託や負担金にはなじまない。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

	財政的視点	不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input checked="" type="checkbox"/>	平成25年度をもって補助を廃止予定。
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	一般財団法人 北海道国際交流センター運営補助金
----------------	-------------------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)
① 市民参加可能な事業実施回数
② ①の参加者数
(達成状況)
① H22 : 38回, H23 : 37回, H24 : 47回
② H22 : 1,816名, H23 : 1,726名, H24 : 2,818名



※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。

(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/>	
一定の効果をあげている <input type="checkbox"/>	
効果が疑問である <input type="checkbox"/>	
その他 <input type="checkbox"/>	

○今後の方向性

<input type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続	(見直しの内容)
<input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続	
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止	
<input type="checkbox"/> その他	
	(見直しの時期)

(廃止の理由)	(その他の内容)
当該団体に対しては, 事業補助も含めると平成3年度から補助を行っているが, その中で団体運営が軌道に乗り, 自主自立の方向性が見えていることから平成25年度をもって補助を廃止する予定である。	
(廃止の時期)	
平成25年度	

○終期の設定

終期設定	<input checked="" type="checkbox"/> 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
平成25年度	<input type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	
		平成 年度

補助金・交付金チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	どさんこフェスタ開催補助金	開始 年度	平成23年度
----------------	---------------	----------	--------

団体名	どさんこフェスタin函館開催実行委員会
-----	---------------------

助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	・函館市補助金等交付規則
-------------------------	--------------

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	日本の在来馬である北海道和種馬「どさんこ」を使用した流鏝馬競技，伝統文化である荷駄づけの実演，ホーストレッキング，馬事関連用具や「どさんこ」のパネル展示による，馬事振興促進のためのイベント。
目 的	(目 的) 北海道和種馬「どさんこ」を通じて，地域の生活，産業など地域文化の継承や地域の活性化を図る上で重要な手段となるグリーン・ツーリズムをさらに促進することは，近年，減少傾向にある「どさんこ」との新たな共存の場を提案するとともに，都市住民と農村地域の交流の契機を創出し，グリーンツーリズムの促進と馬事・馬産振興に寄与することを目的として実施するものである。
・ 効果	(効 果) 減少傾向にある日本特有の在来馬である北海道和種馬の保存と伝統文化の継承および道内外から参加する来場者による経済効果。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	自己資金	計
		市	その他					
収	21							0
	22							0
	23	298		247			660	1,205
入	24	299		251			650	1,200
	25	300		250			650	1,200
	年度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等			計
支 出	21							0
	22							0
	23			1,205				1,205
	24			1,200				1,200
	25			1,200				1,200

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	どさんこフェスタ開催補助金
----------------	---------------

○基本的視点の再チェック

	基本的視点	適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	北海道開拓の歴史以来、農業や畜産業との関わり合いが深い北海道和種馬「どさんこ」は、地域の貴重な財産であり、新たな共存の場を提案することで、都市住民と農山地域の交流の契機を創出し、グリーンツーリズムの促進と馬事馬産振興に寄与している。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	函館が「どさんこ」の発祥とされ、北海道和種による伝統文化を保存していくために共存の場を提供していくことは重要なことであり、地域の生活や産業など地域文化の継承や活性化を図るために必要となる。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	協賛金や市民向けのブース、体験乗馬等のアクションによる収入の確保に努力している。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「どさんこ」への理解が重要となるため、共存の場を提供することが最適と考える。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

	財政的視点	不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input checked="" type="checkbox"/>	積算基準が定められていないが、経費の見直しを行い、自主財源での運営による団体の自立を図る。
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input checked="" type="checkbox"/>	積算基準が定められていないが、経費の見直しを行い、自主財源での運営による団体の自立を図る。
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

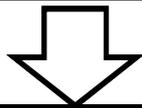
補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	どさんこフェスタ開催補助金
----------------	---------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)
効果測定方法: 入場者数の把握
(達成状況)
H23年度 来場者数 3,000人 H24年度 来場者数 3,000人
北海道和種馬のPRおよび伝統文化の伝承に効果をあげている。

※継続事業は、直近の実績 新規事業は、効果のみ記載してください。



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	

○今後の方向性

<input type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続	(見直しの内容) (見直しの時期)
<input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続	
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止	
<input type="checkbox"/> その他	

(廃止の理由)
自主財源の確保により自立ができる見通しが立ったことから、廃止する。
(廃止の時期)
平成25年度

(その他の内容)

○終期の設定

終期設定	<input checked="" type="checkbox"/> 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
平成25年度	<input type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	